

運用報告書 (全体版)

第5期<決算日2019年7月16日>

DIAM厳選米国株式ファンド

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式
信託期間	2014年7月22日から2024年7月12日までです。
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。
主要投資対象	米国株式 ^(*) を主要投資対象とします。 ^(*) 預託証券 (DR) を含みます。
運用方法	主として米国株式の中から、高い利益成長が期待できると考えられる銘柄を厳選して、集中投資を行います。 銘柄選択にあたっては、ジャナス独自のリサーチに基づき、魅力的な成長機会を捉え、高い資本利益率をもたらすと考えられる企業に注目します。なお、米国株式以外の株式にも投資する場合があります。 株式等の運用にあたっては、ジャナス・キャピタル・マネジメント・エルエルシーに運用の指図に関する権限の一部を委託します。 株式の組入比率は、原則として高位を保ちます。 組入外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジは行いません。
組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	決算日 (原則として7月15日。休業日の場合は翌営業日。) に経費控除後の配当等収益および売買益 (評価益を含みます。) 等の全額を分配対象額とし、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された

販売会社にお問い合わせください。

愛称：アメリカンセレクション

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「DIAM厳選米国株式ファンド」は、2019年7月16日に第5期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

アセットマネジメントOne株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<http://www.am-one.co.jp/>

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額			Russell 1000グロースインデックス (円換算ベース、配当込み、為替ヘッジなし)		株式組入 比率	株式先物 比率	投資証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期騰 落率	(参考指数)	期騰 落率				
(設定日) 2014年7月22日	円 10,000	円 -	% -	ポイント (7月21日) 84,666.92	% -	% -	% -	% -	百万円 1,997
1期(2015年7月15日)	11,339	2,700	40.4	116,651.28	37.8	94.2	-	-	2,489
2期(2016年7月15日)	9,261	0	△18.3	103,522.14	△11.3	90.0	-	2.4	2,621
3期(2017年7月18日)	11,144	500	25.7	131,220.21	26.8	91.3	-	4.4	2,296
4期(2018年7月17日)	12,902	1,000	24.7	163,130.99	24.3	93.3	-	1.7	1,842
5期(2019年7月16日)	11,253	2,200	4.3	174,127.43	6.7	94.5	-	1.3	2,012

(注1) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。

(注2) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注3) 株式先物比率は、買建比率-売建比率です。

(注4) 参考指数は、Russell 1000グロースインデックス (円換算ベース、配当込み、為替ヘッジなし) であり、算出にあたっては米ドルベース指数をもとに委託会社が独自に円換算しています (以下同じ)。

(注5) Russell 1000インデックスはラッセル・インベストメント・グループが開発した指数であり、著作権等の知的財産その他一切の権利はラッセル・インベストメント・グループに帰属します。ラッセル・インベストメント・グループは、対象インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、対象インデックスを用いて行われる事業活動・サービスに関し一切責任を負いません (以下同じ)。

(注6) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

■当期中の基準価額の推移

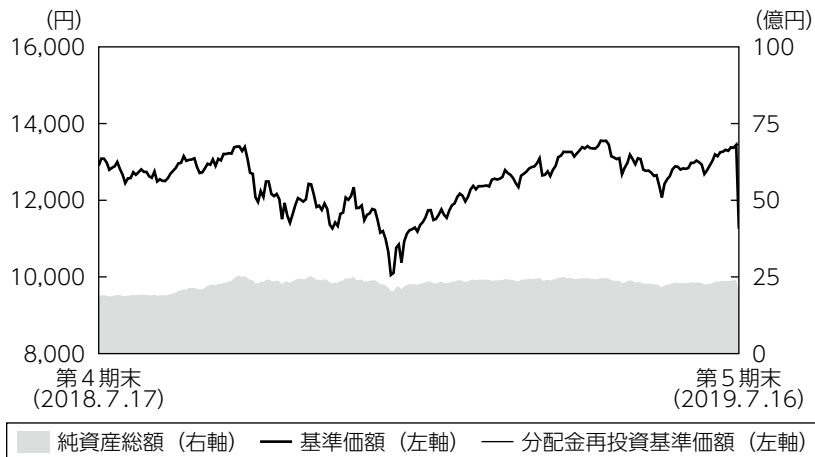
年月日	基準価額		Russell 1000グロースインデックス (円換算ベース、配当込み、為替ヘッジなし)		株式組入 比率	株式先物 比率	投資証券 組入比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率			
(期首) 2018年7月17日	円 12,902	% -	ポイント 163,130.99	% -	% 93.3	% -	% 1.7
7月末	12,446	△3.5	158,536.93	△2.8	93.2	-	1.1
8月末	13,027	1.0	168,203.15	3.1	91.6	-	1.1
9月末	13,382	3.7	173,262.05	6.2	94.9	-	1.0
10月末	11,628	△9.9	154,531.15	△5.3	94.7	-	1.2
11月末	12,011	△6.9	157,747.47	△3.3	94.1	-	1.2
12月末	10,845	△15.9	141,209.54	△13.4	95.1	-	1.3
2019年1月末	11,739	△9.0	150,673.59	△7.6	95.3	-	1.2
2月末	12,559	△2.7	161,021.16	△1.3	93.7	-	1.2
3月末	12,794	△0.8	163,928.57	0.5	94.7	-	1.3
4月末	13,551	5.0	173,597.35	6.4	95.5	-	1.2
5月末	12,654	△1.9	161,649.61	△0.9	94.6	-	1.3
6月末	12,901	△0.0	167,322.85	2.6	95.7	-	1.3
(期末) 2019年7月16日	13,453	4.3	174,127.43	6.7	94.5	-	1.3

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 株式先物比率は、買建比率-売建比率です。

■当期の運用経過（2018年7月18日から2019年7月16日まで）

基準価額等の推移



第5期首：12,902円
第5期末：11,253円
(既払分配金2,200円)
騰落率：4.3%
(分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

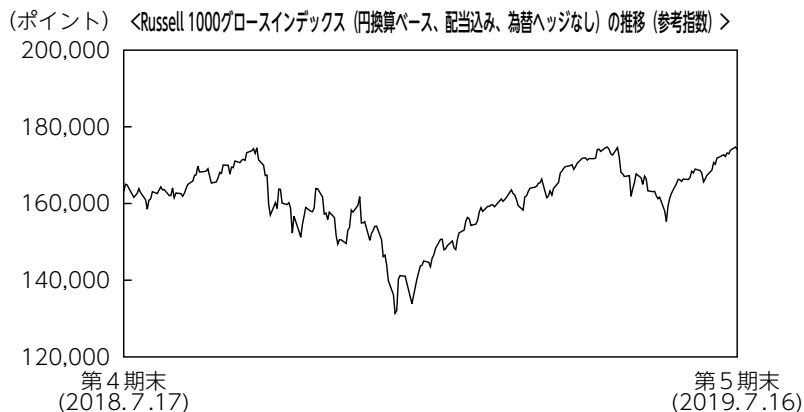
基準価額の主な変動要因

米国の底堅い経済を背景とした、企業業績の着実な拡大が株式市場を押し上げたことが、基準価額にプラスに寄与し、基準価額は上昇しました。成長期待の高い情報技術セクターや、一般消費財・サービスセクターを重点的に保有していたことも、プラスに寄与しました。一方で、2018年末にかけての株価急落局面で、逃避的な円買いが進み、米ドルに対して円高となったことはマイナスに寄与しました。

投資環境

米国株式市場は、堅調な企業業績から期初は緩やかに上昇しました。しかし、米中貿易摩擦の深刻化や、世界景気の減速懸念から、期半ばには大きく下落しました。その後は、米金融当局が金融政策のスタンスを軟化させ、債券利回りが低下（価格が上昇）したことが市場の安心感を誘い、買い戻しが進みました。

為替市場では、主要通貨に対して円高が進みました。米国の利上げ姿勢の後退による日米金利差の縮小に加え、世界経済の減速懸念の高まりによるリスク回避的な円買いが、期半ばに進みました。期後半には一時米ドルが買い戻されたものの、米中貿易摩擦の深刻化などを背景に、期末にかけては再度円高基調となりました。



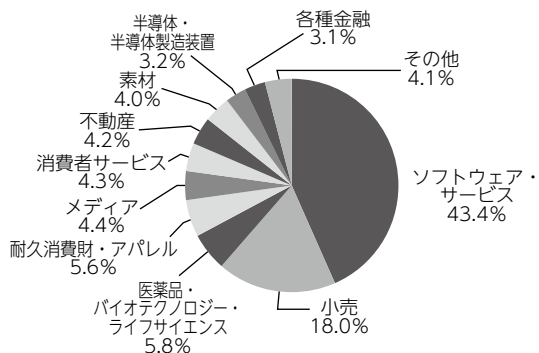
ポートフォリオについて

主として米国株式の中から、高い利益成長が期待できる銘柄を厳選して、集中投資を行いました。セクター別の配分については、情報技術、一般消費財・サービス、コミュニケーション・サービスを中心に組み入れました。一方、貿易摩擦による影響が懸念される資本財セクターや、規制による株価への悪影響が警戒されるヘルスケアセクターへの投資は抑制気味としました。

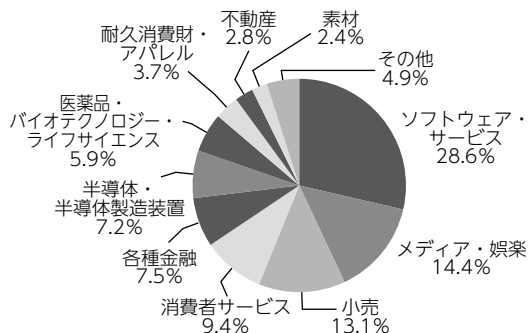
【運用状況】

○業種別分類

期首（前期末）



期末



※ 1 比率は組入有価証券評価額に対する割合です。

※ 2 上位11位以下の業種については、「その他」として合計して表示しています。

※ 3 業種は各決算日時点でのGICS（世界産業分類基準）によるものです。

○組入上位10銘柄

期首（前期末）

No.	銘柄名	通貨	比率
1	AMAZON.COM INC	アメリカ・ドル	9.2%
2	MASTERCARD INC	アメリカ・ドル	8.1
3	MICROSOFT CORP	アメリカ・ドル	8.0
4	ALPHABET INC-CL C	アメリカ・ドル	7.1
5	SALESFORCE.COM INC	アメリカ・ドル	4.5
6	ACTIVISION BLIZZARD INC	アメリカ・ドル	4.4
7	FACEBOOK INC	アメリカ・ドル	4.4
8	LYONDELLBASELL INDUSTRIES NV	アメリカ・ドル	3.8
9	ADOBE SYSTEMS INC	アメリカ・ドル	3.5
10	BOOKING HOLDINGS INC	アメリカ・ドル	3.2
組入銘柄数		33銘柄	

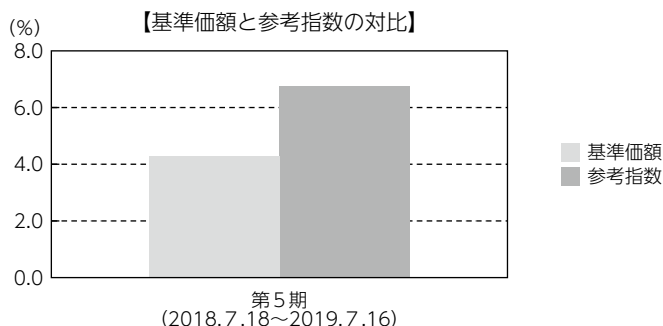
期末

No.	銘柄名	通貨	比率
1	AMAZON.COM INC	アメリカ・ドル	8.9%
2	MICROSOFT CORP	アメリカ・ドル	8.6
3	MASTERCARD INC	アメリカ・ドル	8.5
4	ALPHABET INC-CL C	アメリカ・ドル	7.0
5	ADOBE INC	アメリカ・ドル	5.2
6	HILTON WORLDWIDE HOLDINGS INC	アメリカ・ドル	3.9
7	SYNCHRONY FINANCIAL	アメリカ・ドル	3.6
8	LAM RESEARCH CORP	アメリカ・ドル	3.6
9	SALESFORCE.COM INC	アメリカ・ドル	3.5
10	NETFLIX INC	アメリカ・ドル	2.7
組入銘柄数		34銘柄	

※比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

参考指数との差異

当ファンドはベンチマークを定めておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数であるRussell 1000グロースインデックス（円換算ベース、配当込み、為替ヘッジなし）の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

当期の収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2018年7月18日 ～2019年7月16日
当期分配金（税引前）	2,200円
対基準価額比率	16.35%
当期の収益	608円
当期の収益以外	1,591円
翌期繰越分配対象額	1,252円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

様々な経済指標や債券利回りの低下が示すように、米国の景気には減速感が出てきています。地政学リスクや2020年の米大統領選挙を意識したポピュリスト（大衆迎合）的な政策の提案もまた、市場の変動を高める要因と考えられます。一方で、今後予測される金融緩和は株式市場の下支えになると予想されます。今後も成長期待が高い企業や、技術革新を通じて革新的な製品・サービスを提供している企業に注目していく方針です。

■ 1 万口当たりの費用明細

項目	第5期		項目の概要
	(2018年7月18日 ～2019年7月16日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	235円	1.885%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は12,478円です。
(投信会社)	(134)	(1.077)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各种書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(94)	(0.754)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(7)	(0.054)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	3	0.028	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	(3)	(0.025)	
(投資証券)	(0)	(0.003)	
(c) 有価証券取引税	0	0.001	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(0)	(0.001)	
(投資証券)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	9	0.073	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(9)	(0.069)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	248	1.986	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

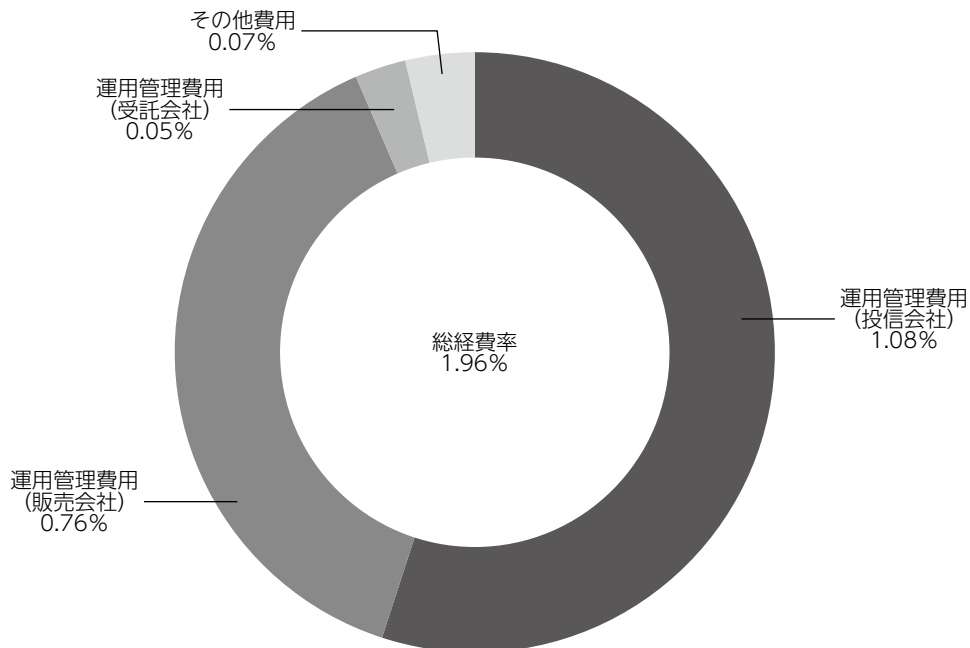
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.96%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買及び取引の状況（2018年7月18日から2019年7月16日まで）

(1) 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	ア メ リ カ	百株	千アメリカ・ドル	百株	千アメリカ・ドル
		1,515.1 (-)	13,267 (-)	1,314.66	12,849

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) () 内は、株式分割、増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 投資証券

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
アメリカ	千□	千アメリカ・ドル	千□	千アメリカ・ドル
CROWN CASTLE INTERNATIONAL CORP	0.739 (-)	80 (-)	0.54 (-)	70 (-)
COLONY CAPITAL INC	- (-)	- (-)	15.317 (-)	91 (-)

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) () 内は合併、分割等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	2,907,333千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	2,166,598千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	1.34

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

■利害関係人との取引状況等（2018年7月18日から2019年7月16日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

(1) 外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
AMAZON.COM INC	8.31	8.2	1,657	178,929	インターネット販売・通信販売
ADOBE INC	22.35	31.59	975	105,311	ソフトウェア
AUTODESK INC	8.57	18.24	316	34,209	ソフトウェア
AMPHENOL CORP	37.93	—	—	—	電子装置・機器・部品
CTRIIP.COM INTERNATIONAL LTD ADR	43.9	—	—	—	インターネット販売・通信販売
MORGAN STANLEY	50.66	89.02	395	42,703	資本市場
SALESFORCE.COM INC	50.41	40.43	645	69,690	ソフトウェア
ESTEE LAUDER COS INC/THE	—	15.81	296	31,970	パーソナル用品
NVIDIA CORP	—	21.67	362	39,136	半導体・半導体製造装置
HOME DEPOT INC	13.61	15.28	334	36,080	専門小売り
BIOGEN INC	7.8	—	—	—	バイオテクノロジー
KROGER CO	105.61	—	—	—	食品・生活必需品小売り
LAM RESEARCH CORP	18.42	34.6	666	72,006	半導体・半導体製造装置
ACTIVISION BLIZZARD INC	90.75	—	—	—	娯楽
MERCK & CO.INC.	—	55.77	451	48,749	医薬品
MICROSOFT CORP	124.4	114.85	1,595	172,240	ソフトウェア
MICRON TECH INC	31.18	58.36	259	27,977	半導体・半導体製造装置
NEUROCRINE BIOSCIENCES INC	—	53.88	471	50,931	バイオテクノロジー
NIKE INC-CL B	50.36	40.45	361	39,079	繊維・アパレル・贅沢品
REGENERON PHARMACEUTICALS	10.2	—	—	—	バイオテクノロジー
BOOKING HOLDINGS INC	2.57	—	—	—	インターネット販売・通信販売
STARBUCKS CORP	87.12	30.21	272	29,408	ホテル・レストラン・レジャー
NETFLIX INC	—	13.67	501	54,108	娯楽
UNITEDHEALTH GROUP INC	—	13.51	359	38,794	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
VERTEX PHARMACEUTICALS INC	—	7.8	137	14,853	バイオテクノロジー
ALLERGAN PLC	14.46	—	—	—	医薬品
ALTABA INC	10.59	11.9	83	9,028	インターネット販売・通信販売
CBRE GROUP INC	77.52	48.86	257	27,796	不動産管理・開発
MASTERCARD INC	65.12	56.37	1,574	170,032	情報技術サービス
LULULEMON ATHLETICA INC	37.8	15.6	295	31,862	繊維・アパレル・贅沢品
SUNCOR ENERGY INC	—	69.57	223	24,171	石油・ガス・消耗燃料
LYONDELLBASELL INDUSTRIES NV	59.01	48.86	419	45,305	化学
SIX FLAGS ENTERTAINMENT CORP	—	51.08	278	30,035	ホテル・レストラン・レジャー
FACEBOOK INC	34.52	—	—	—	インタラクティブ・メディアおよびサービス
NORWEGIAN CRUISE LINE HOLDINGS LTD	46.7	82.25	414	44,722	ホテル・レストラン・レジャー
LIBERTY MEDIA CORP-LIBERTY-C	85.57	107.13	413	44,647	娯楽
HILTON WORLDWIDE HOLDINGS INC	—	72.71	721	77,876	ホテル・レストラン・レジャー
BLACKSTONE GROUP INC	—	58.55	267	28,864	資本市場
SYNCHRONY FINANCIAL	73.59	187.86	673	72,695	消費者金融
WAYFAIR INC	25.26	17.86	269	29,121	インターネット販売・通信販売
MADISON SQUARE GARDEN CO-A	10.97	12.33	358	38,718	娯楽
ALPHABET INC-CL C	9.85	11.28	1,297	140,100	インタラクティブ・メディアおよびサービス
合 計	株 数 銘 柄 数<比 率>	1,315.11 31銘柄	1,515.55 33銘柄	17,608 —	1,901,162 <94.5%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、期末の純資産総額に対する株式評価額の比率です。

(注3) 金額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。なお、合計は、四捨五入の関係で合わない場合があります。

(2) 外国投資証券

銘柄	期首(前期末)	当期			期末
	□数	□数	外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	千□	千□	千アメリカ・ドル	千円	
CROWN CASTLE INTERNATIONAL CORP	1.606	1.805	240	25,956	
COLONY CAPITAL INC	15.317	—	—	—	
合計	□数・金額 銘柄数<比率>	16.923 2銘柄<1.7%>	1.805 1銘柄<1.3%>	240 —	
				25,956 —	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、期末の純資産総額に対する投資証券評価額の比率です。

(注3) 金額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。なお、合計は、四捨五入の関係で合わない場合があります。

■投資信託財産の構成

2019年7月16日現在

項目	当期	期末
	評価額	比率
株式	千円	％
株	1,901,162	77.3
投資証券	25,956	1.1
コール・ローン等、その他	531,754	21.6
投資信託財産総額	2,458,873	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 当期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、1,941,622千円、79.0%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2019年7月16日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=107.97円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年7月16日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	2,458,873,090円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	507,295,451
株 式(評価額)	1,901,162,133
投 資 証 券(評価額)	25,956,846
未 収 入 金	24,211,712
未 収 配 当 金	246,948
(B) 負 債	446,711,817
未 払 金	29,108,641
未 払 収 益 分 配 金	393,400,380
未 払 解 約 金	2,054,548
未 払 信 託 報 酬	22,105,133
そ の 他 未 払 費 用	43,115
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	2,012,161,273
元 本	1,788,183,548
次 期 繰 越 損 益 金	223,977,725
(D) 受 益 権 総 口 数	1,788,183,548口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C / D)	11,253円

(注) 期首における投資元本額は1,428,371,518円、当期中における追加設定元本額は884,532,447円、同解約元本額は524,720,417円です。

■損益の状況

当期 自2018年7月18日 至2019年7月16日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	19,615,870円
受 取 配 当 金	19,035,121
受 取 利 息	644,704
支 払 利 息	△63,955
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	134,203,976
売 買 益	371,825,459
売 買 損	△237,621,483
(C) 信 託 報 酬 等	△44,926,587
(D) 当 期 損 益 金(A + B + C)	108,893,259
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	217,852,203
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	290,632,643
(配 当 等 相 当 額)	(216,533,122)
(売 買 損 益 相 当 額)	(74,099,521)
(G) 合 計(D + E + F)	617,378,105
(H) 収 益 分 配 金	△393,400,380
次 期 繰 越 損 益 金(G + H)	223,977,725
追 加 信 託 差 損 益 金	223,977,725
(配 当 等 相 当 額)	(149,878,204)
(売 買 損 益 相 当 額)	(74,099,521)

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に関わる権限を委託するために要する費用は、11,444,872円で、委託者報酬から支弁しております。

(注5) 分配金の計算過程

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	13,887,730円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	95,005,529
(c) 収 益 調 整 金	290,632,643
(d) 分 配 準 備 積 立 金	217,852,203
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	617,378,105
(f) 1 万 口 当 た り 当 期 分 配 対 象 額	3,452.54
(g) 分 配 金	393,400,380
(h) 1 万 口 当 た り 分 配 金	2,200

■分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金

2,200円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。